

センターだより

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

第4号

平成26(2014)年 9月 3日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@suita.ed.jp

夏季研修報告

夏季研修は61講座実施
参加人数は延べ1910名!

今年度も夏季休業中の研修では、酷暑の中たくさんの方の参加がありました。それぞれの研修で、今後の指導につながる実践的な内容も多く、参加者の活発な意見交流を通して、指導に対する考えを深める機会になったと思います。研修に参加したことで自分の成長につなげるだけでなく、他の教職員に広め、各学校園全体にとっても有意義なものになるよう期待しています。

(延べ数 7/22～8/22)

管理職研修	4講座 223名	教育課題別研修(10年研含)	10講座 356名
初任者・フレッシュ研修	10講座 290名	教科領域別研修	6講座 32名
ステップアップ研修	5講座 411名	特別支援教育研修	5講座 385名
ヤングリーダー研修	3講座 48名	情報教育研修	18講座 165名
		合計	61講座 1910名

※今年度は夏季に研修マナー向上推進のための呼びかけをさせていただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。引き続き研修のマナーについてよろしく願いいたします。

特別支援教育研修

217 「発達障害の特性と支援のあり方
～当事者からのメッセージ～」
講師：NPO法人発達障害をもつ大人の会
代表 広野 ゆい さん

今回は、「当事者からのメッセージ」ということで、ご自身の体験談をまじえながら、当事者が周囲にわかってほしい!と思っていることや、言われてショックな言葉などをとてもわかりやすくお話いただきました。周りから否定されない安全な場所が確保されることが社会適応につながっていくという具体的なエピソードも聞かせていただきました。まずはその子の特性を理解し、受け入れることから支援が始まります。当事者ならではの説得力のあるご講演でした。「発達凸凹活用マニュアル」という小冊子もご紹介いただきました。ぜひご利用ください。Webサイトからもご覧いただけます。



212 「個別の指導計画の書き方②」
講師：大阪府立箕面支援学校
教頭 早野 眞美 先生

5/20に行った「個別の指導計画の書き方①」に引き続き、2回目の今回(8/7)は、動画を見て指導計画について考えた後、中学校ブロック別ワークを行い、実際に指導計画を作成し、発表しました。

参加された先生方からは、「具体的な短期目標を立て方を実際にできて良かった。」「グループで話すことで、自分では思い浮かばないアイデアや具体的な手立が見つかった。」などの感想をいただきました。

ぜひ、今後の各校園での指導に活かしていただきたいと思います。



200 支援学級研修「発達障がいの子どもの支援の在り方」
講師：大阪府立大学 教育福祉学類 准教授 里見 恵子 先生

今年度の支援学級研修は8/21に大和大学で開催し、200名の参加がありました。「発達障がいの子どもの支援の在り方」と題し、発達障がいの特性に触れた後、2学期に控えている様々な行事を想定し、実践例・具体例を交えながら分かりやすくお話いただきました。「発達障がいのある子どもにとって、『慣れさせる』という指導はありえない」という合理的配慮のお話や、「発達障がいの子どもの問題行動をとる時点で二次障がいになっている」というお話を聞くことで、参加者が今までの自分自身について振り返り、これからの指導や支援について考える機会になりました。また、アンケートにも「具体的な手立てをたくさん知ることができたので2学期以降活用していきたい。」「合理的配慮を取り入れながら成功体験を積み重ねられる支援をしていきたい。」「子どもの立場に立って考えられる支援者でありたいと思いました。」など前向きな感想が多く、2学期に向けて実りのある研修になったと思います。

初任者研修

＜8月 8日（金） 大阪学院大学にて＞

「子ども理解」研修

特別支援が必要な児童・生徒の理解と支援

講師 豊津中学校 指導教諭 山口 正剛
 青山台小学校 指導教諭 川向 博子

発達障がいに関心をもち、LD・ADHD・ASDについてDVDの視聴や疑似体験を通して学びました。「困った子は、困っている子」という子どもの捉え方に、多くの初任者が認識を深めていました。



「人権教育」研修

吹田市の人権教育について

講師 教育政策室 指導主事 内田 智子

もちあじを尊重することから始める集団づくり

講師 大阪多様性教育ネットワーク
 共同代表兼事務局長 沖本 和子



ワークに取り組みながら、一人ひとりの「もちあじ」を尊重できる集団づくりについて考えました。

隣や近くの席の人と交流しているうちに、研修会場にもお互いを認め合う雰囲気ができました。

＜8月20日（水） 万博記念公園にて＞

「授業づくり」研修

自然観察・環境学習フィールドワーク

講師 自然観察学習館 黒瀬 哲也 館長
 ソラードの会のみなさん
 万博記念公園事務所 緑地課スタッフのみなさん

小学校と中学校に分かれ、それぞれ2つのプログラムを体験しました。

小学校は、公園内の植物や昆虫の自然観察活動を通して環境学習への認識を深めました。後半は、枝や木の実にいった自然素材を使った工作にチャレンジし、素敵な作品を完成させました。中学校は、小学校同様自然観察のフィールドワークのほか、「緑の循環システム」について学びました。



•多くの知識と経験を学ばせていただいたことで、私自身のスキルアップにもなり、授業づくりに大変役立てることができると思いました。
 •身の回りの小さなことに気づき、理解することの面白さ・楽しさを学ぶことができました。生徒にもこのような体験ができる学習に取り組みたいです。

教育課題別研修

人権教育研修 8/5（火）

吹田市社会福祉協議会と共催で、大阪教育大学の新崎国広 准教授をお招きし、「学校と地域・家庭でつなぐ福祉教育」と題して講演をいただきました。福祉とは「ふだんのくらしのしあわせ」を考えること。学校の教育活動で地域や家庭と協働して教育活動を行うこと、少数に目を向けて助け合うことが大切であると感じた研修でした。

偏見や差別の違い、もちあじや人間関係づくりなどが大事、ということがとてもわかりました。教えていただいたワークも学校で試してみたいと思いました。



校内研修活性化 8/7（木）

校内研究授業での研究協議を充実させるために、そのポイントや協議の進め方について学びました。参加者で授業ビデオを見て模擬研究協議を行い、全体交流でのファシリテーションについて学びました。



今までの研究協議では、グループ協議が中心になっていましたが、今回は全体協議の時間が多かった。そうしたほうが学びを感じた部分が大きかったので、その時間が大切なことを実感した。

いじめ防止対応研修 8/21（木）

立命館大学の春日井 敏之 教授をお迎えして「いじめ防止・対応」をテーマに講演いただきました。子どもがたがって生きることの大切さなど、現場でのエピソード紹介をとおして、また受講者との対話を丁寧にしていただきながら、学ぶことができました。

いじめの問題だけでなく、「生きる」ということについて考えさせられた。肩の力をぬいて、もう一度ゆっくり丁寧に子どもに接し、仕事を楽しいと思えるようになった。



応急手当普及員研修 8/18（月）～20（水）

この研修では AED を使った心肺蘇生法の指導を含む応急手当普及員の資格を取得できます。今年度は、3日間の研修に12名が参加しました。吹田市消防本部の救急課の指導を受け、心肺蘇生の重要性や模擬指導など、意欲的に行いました。

とても丁寧な指導でわかりやすかったです。今までは心肺蘇生法に対して不安もありましたが、今後は自信を持って取り組みそうです。



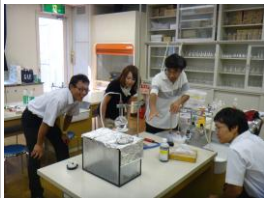
授業づくり研修 『理科実験・観察』

子どもたちにとって安全な魅力ある実験・観察の方法を習得し、実験・観察を有効に活用した理科の授業づくりのための研修が、8月18・19日の2日間に渡って、それぞれ午前・午後、全4講座行われました。

講師はH25年度理科教育研究グループ研究員の先生方が務めてくださいました。

「磁石を飲み込むスライムづくり」・「酸性雨を降らそう」・「エッグドロップ」など、どの実験タイトルをみてもワクワクするものばかり。「カメレオンやきそば」の実験では、緑・黄・赤・・・と麺の色が変わるたびに受講者の先生方から「ワー！」と驚きの声が上がリ、調理!も盛り上がりました。もちろん試食あり!

基本の知識や操作を身につけることにとどまらず、学ぶ楽しさや実験・観察の魅力を実感できた研修となりました。



情報教育研修

情報教育では夏季の研修として、今年度は18講座を開講し、のべ165名の先生方にご参加いただきました。

学校を会場とした研修を大幅に増やし、新たな研修も新設いたしました。研修の感想を一部ご紹介します。

☆校務で使える Daisy Picture Artist

- 画像編集ソフトの認識はありましたが、お絵かきができる事やアニメーションの作成が行えることを知りました。
- 写真を加工できるソフトが職員室のPCに入っていることも知らなかったので、研修を生かして加工していきたい。

☆Movie Maker を使った行事DVDの作成

- ゆっくりていねいに教えていただいたので、わかりやすかったです。テキストの順番にすすめてもらえたので、復習しやすかったです。
- 学年、学校行事の記録に使ってみたいと思います。

☆情報技術校務員研修

- 行事用看板やポスターに活用できるので、活用する。
- 仕事にとっても役立つ(即実践できる)

今夏の情報研修については研修ダイジェスト版(A4・1枚程度)を作成し、校務なびのライブラリに今後掲載の予定です。校内研修等にぜひご活用ください。

ステップアップ研修

夏季の研修は「授業づくり」をステップⅠ・Ⅱ合同研修として行いました。さらに、ステップⅡでは「子ども理解」と「人権教育」研修も開催しました。延べ318名の参加があり、どの講座も熱心に受講する姿でいっぱいでした。

7月28日(月)授業づくり①

前半は、小学校「国語」・「算数」、中学校「道徳」の講義や演習を行いました。後半は、「食育」と「表現活動(音楽)」から選択し、それぞれの活動に取り組みました。講師は、市内の校長や指導教諭、インストラクターにお願いしました。



アンケートより

教材を通して、授業づくりやつけたい力についてたくさん学んだ。説明文の授業では、いろんなアプローチの仕方があることがわかった。(国語)

苦手な道徳でしたが、生指や教科との違いから教えて下さり、わかりやすかったです。中心発問のワークでは、改めて道徳の難しさを感じました。(道徳)

子どもの興味のひき方など、教師とは異なる視点から授業づくりをみることができ、とてもためになった。出前授業のよさも感じた。(食育)

8月4日(月)授業づくり②

7月28日の選択研修、国語・算数・道徳で学んだことを活かし、グループ毎に授業づくりの過程や指導の工夫を交流し、授業案を作成しました。全体交流ではプレゼンテーション形式での発表や模擬授業を通しての発表等、各グループの工夫も見られ、大きな学びの場となりました。



8月4日(月)ステップⅡ研修

「支援学級在籍の子どもへの理解と指導の実際」講師 古江台小学校 教諭 三谷江津
支援学級の児童が抱えている課題に注目し、それぞれに必要な具体的な支援方法やその取組みの実際の様子について学びました。

【小学校編】 7/31 (木)

AET3人による、楽しいアクティビティを、実際に体験を通して学びました。また、アクティビティは楽しいだけで終わらせるのではなく、「ねらい」をもって行うことが大切だという話も指導課指導主事からあり、参加者の一人ひとりが学びの多い時間となりました。



英語教育研修

- ・2学期以降の授業に是非取り入れたいです。
- ・いろいろな活動を学ぶことができ、中学校でも活かせると思いました。
- ・めあての意識をもつことをこれから大切にしていきたいです。

**【国際社会が求めるこれからの人材と教育】
8/1(金)**

FM京都(株)元社長で、長年オムロン(株)で要職を務められた吉田 進さんをお招きし、企業経験から考える人材育成等についてお話を伺いました。子どもたちの将来の姿をイメージしながら、義務教育を終えた子どもたちに必要な力について考えることができました。他業種の講師による研修の機会は多くはありませんが、教育者としての視野を広げる機会になりました。



国際社会ではどのような人材がもてられているのか、生の声を聞かせていただきました。特に課題形成力は自分のクラス子どもたちにも足りていないと思います。これからの指導に活かしたいです。

- 公開授業と講演 -

講師 筑波大学附属小学校 夏坂 哲志 先生 スーパーティーチャーに学ぶ①

毎年、小学校教育研究界算数部と共同開催してきた「スーパーティーチャーに学ぶ①(小学校算数)」の研修講座ですが、今年度は9月に筑波大学附属小学校 教諭 夏坂 哲志 先生をお招きして開催いたします。

テーマは「算数科における『思考力・表現力』を高める授業づくり」で、授業では5年生の数量関係(伴って変わる2量の関係)を扱います。是非この機会に、子どもたちが自ら考え表現できる算数の授業について、一緒に学びましょう。

- 日 時 平成26年9月17日(水) 14:00~(公開授業) 15:00~(講演)
- 会 場 吹田市立東佐井寺小学校 体育館(公開授業・講演)

【研修番号100】で研修申込みシステムにて申込みください。

講師紹介

1964年、青森県生まれ。東京学芸大学教育学部卒業後、青森県公立小学校教諭を経て、現在、筑波大学附属小学校教諭。國學院大學の非常勤講師、全国算数授業研究会理事、日本数学教育学会研究部幹事、学校図書教科書「小学校算数」編集委員、「算数授業研究」編集委員など、多方面で活躍中。著書に「夏坂哲志のつながりを意識してつくる算数の授業」(東洋館出版社2013年)、「板書で輝く算数授業—教師の表現力を育てよう!」(文溪堂2012年)など多数。

9・10月の教職員研修予定

講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会 場	日 時	対 象
教科領域別研修	授業づくり研修	101 スーパーティーチャーに学ぶ② 「小学校国語科の公開授業と講演」 講師 筑波大学附属小学校 教諭 二瓶 弘行 先生	佐井寺小学校	10月10日(金) 14:15~17:00	教職員
		102 スーパーティーチャーに学ぶ③ 小学校社会科の講演「魅力ある社会科の授業づくりをめざして」 講師 國學院大學 教授 安野 功 先生	教育センター 研修室1	10月31日(金) 15:30~17:00	教職員
	106 道徳公開授業 授業者 千里第一小学校 三井真吾 教諭 講師 大阪府教育センター 酒匂雅夫 主任指導主事	千里第一小学校	10月22日(水) 14:45~17:00	教職員	
英語教育研修	92 中学校外国語(英語)科 「到達目標と評価について」 講師 大阪府教育センター 高谷陽子 指導主事	教育センター 第一会議室	9月5日(金) 15:45~17:00	教職員 ※中学校英担者を兼ねる	
専門職研修	養護教諭研修	129 保健指導の実際—研究授業・協議を通して学ぶ— 授業者 竹見台中学校 岡島奈央 養護教諭	竹見台中学校	9月30日(火) 14:30~17:00	養護教諭
教育特別支援	事例研	221 「学習領域について②」 事例提供 市内小学校 助 言 大阪医科大学LDセンター 西岡有香先生	教育センター 研修室	9月25日(木) 15:45~17:00	教職員
	特別支援教育 コーディネータ 研修	214 「状況調査について」 講師 吹田市立教育センター 指導主事 福井将人 主幹 木谷美香	教育センター 視聴覚室	10月27日(月) 15:45~17:00	教職員

※各講座の詳細は、各学校ごとに送付する実施要項をご覧ください。

10月のさつきらるーむ(初任者教員等相談室)は、
10月14日(火)、16日(木)です。

申し込みは、教育センターまで(メールまたは研修申込にて)